

科目名	日本語 Japanese	科目コード	30920
-----	-----------------	-------	-------

学科名・学年	留学生全学科・4年（プログラム1年）
担当教員	松田 由美子
単位数・区分	履修単位科目・必履修・2単位
開講時期・時間数	通年, 60時間【内訳：講義60, 演習0, 実験0, その他0】
教科書	「上級へのとびら」及び新聞、随筆の抜粋、教師オリジナル読解文等を使用する。
補助教材	ビデオや聴解教材、新聞、雑誌等。
参考書	

#### 【A. 科目の概要と関連性】

留学生が日本語を使って、自分に必要な情報を自由に収集し、かつ自在に発信できるよう、日本語の基礎力をさらに強化する。

○関連する科目：すべての科目（すべての科目は基本的に日本語を使って行われるため）

#### 【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(B)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
・日本語の基本的な総合力を強化する。		
① 語彙や表現力の基本的な拡大を図る。また、日本語に特有の細かな表現の違いなどを理解できる力をつける。	30%	(b1),(b2)
② ささまざまなタイプの文章を速読し、内容を素早く理解できる力をつける。	30%	(b2)
③ 長文のレポートや小論文などを書く力をつける。	40%	(b2)

#### 【C. 履修上の注意】

授業に関する予習、復習が要求される。また、語学は運用することが重要なので、各自が日々日本語に関心を持ち、運用する地道な努力が必要とされる。

#### 【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 定期試験（70%）【内訳：前期中間0, 前期末35, 後期中間0, 後期末35】
- その他の試験（10%）
- レポート（0%）
- その他（20%）

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	「上級へのとびら」 9 課	
2	” ”	
3	” ”	
4	” 10 課	
5	” ”	
6	” ”	
7	” 11 課	
8	” ”	
9	” ”	
10	” 12 課	
11	” ”	
12	” ”	
13	” ”	
14	復習等	
—	前期末試験	試験時間：70 分
15	試験解説と発展授業	

● 後期

回	内容	備考
1	教師作成資料後期 No. 1	
2	” No. 2	
3	” No. 3	
4	” No. 4	
5	” No. 5	
6	” No. 6	
7	” No. 7	
8	” No. 8	
9	” No. 9	
10	” No.10	
11	” No.11	
12	” No.12	
13	” No.13	
14	” No.14	
—	後期末試験	試験時間：70 分
15	試験解説と発展授業	